

平成 27 年度 江津市中心市街地活性化協議会 事業報告

はじめに

「江津市中心市街地活性化基本計画」は平成 27 年 3 月 27 日付けで内閣総理大臣の認定を受け、同年 4 月から平成 32 年 3 月までの 5 カ年間の計画として実施することとなった。

このことから、江津市中心市街地活性化協議会は認定基本計画に記載された活性化事業が着実に実施されるよう中心市街地活性化に係る総合調整と一体的な事業推進を積極的に行って来た。特に 6 月からは協議会に 2 名のタウンマネージャーを設置し、民間事業の推進を図るとともにタウンマネジメント組織としての役割を果たせるよう努めて来た。

以下、平成 27 年度事業実施状況について報告を行う。

(1) 協議会活動推進事業

1. 中心市街地活性化の総合的・一体的な推進のための協議

①総会の開催

◎総会

- 開催日時 平成 27 年 6 月 16 日 (火) 13:30～15:30
- 開催場所 江津商工会議所 3F 大会議室
- 出席者数 来賓：8 名 (オブザーバー、特別委員含む)
構成員：28 名、事務局他：13 名
- 会議内容 (1) 報告事項
 - ①協議会構成員の異動について
 - ②江津市中心市街地活性化基本計画の認定について
 - ③タウンマネージャーの設置について(2) 承認事項
 - ①中心市街地活性化協議会規約の一部改正について
 - ②平成 26 年度事業報告及び収支決算報告について
 - ③平成 27 年度事業計画及び収支予算について
 - ④異動に伴う協議会役員の選任について(3) その他
 - ① (独) 中小企業基盤整備機構からの情報提供



<平成 27 年度 総会状況 場所：江津商工会議所 大会議室>



<開会挨拶：永井協議会会長>



<来賓挨拶：山下江津市長>

②運営委員会の開催

◎第1回運営委員会

- 開催日時：平成27年5月26日（金） 10:00～11:00
- 出席者：運営委員 21名 事務局他 8名
- 会議内容：
 - (1) 報告事項について
 - ①協議会構成員の異動について
 - ②江津市中心市街地活性化基本計画の認定と公共事業について
 - (2) 協議会総会提出議案について
 - ①平成26年度事業報告及び決算報告について
 - ②平成27年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - ③異動に伴う協議会役員を選任について
 - (3) タウンマネージャーの設置について
- まとめ：
 - 平成27年3月27日認定の「基本計画」について江津市より報告。
 - 6月16日予定の協議会総会提出議案について提案し了承を得る。
 - 6月より設置する協議会タウンマネージャーの選任について了承。



<平成27年度第1回運営委員会 開催状況>



<開会挨拶：永井委員長>

◎第2回運営委員会

- 開催日時：平成28年3月16日（水） 13：30～14：40
- 出席者：運営委員 19名 事務局他 12名
- 会議内容：
 - (1) 協議会構成員の新規加入と異動について
 - (2) 駅前事業連絡会の発足について
 - (3) 平成28年度実施予定の民間事業について
 - (4) 江津ひと・まちプラザの管理運営計画について
 - (5) 基本計画記載の公共事業（市・県・国道関係）について
 - (6) 平成27年度中心市街地活性化協議会事業について
 - (7) その他報告事項
- まとめ：
 - 新規事業者 G-WORKS の協議会加入と3団体の異動について報告。
 - 情報交換と円滑な事業推進を図るため設置した駅前事業連絡会について報告。
 - 基本計画の軽微な変更と平成28年度から実施予定の民間事業について、概要説明し、質疑応答を行った。
 - 江津市より江津ひとまちプラザの管理運営計画と基本計画記載の公共事業について説明がされる。
 - 平成27年度協議会事業及び補正予算について提案があり承認される。

③タウンマネジメント会議

6月より国の「中心市街地再興戦略事業補助金」及び江津市の補助金を受け協議会にタウンマネージャー2名（梶岡誠生氏：商業活性化・総合調整、盆子原照晶氏：都市計画事業推進及びU・Iターン者等の企業支援）を設置した。

また、タウンマネジメント会議を月1回の定例会として実施し、(独)中小企業基盤整備機構のアドバイスを受けながら、基本計画に記載された民間事業等の計画推進と新規事業の掘り起しなどを行って来た。

平成27年7月～平成28年3月（月1回） 8回実施

④事務局会議

事務局を構成する商工会議所、NPO法人てごねっと石見、江津市（都市計画課、商工観光課）の担当者が月1回の定例会として開催し、基本計画記載事業やまちづくりづくり活動支援事業等の事業推進に向けての協議・調整や協議会の運営について協議、検討を行った。

平成27年4月～平成28年3月（月1回） 14回実施

2. 協議会活動を円滑に行うための事業

①広報事業

中心市街地活性化事業の推進を図るため、協議会会員や商店会の協力を得て、協議会活動や活性化事業の実施状況などをホームページに記載し、まちづくりに関する情報発信を行った。

◎ホームページに記載した事項（アドレス：<http://52chu-katsu.com/>）

- ・協議会総会開催
- ・駅前新聞の発刊（秋号、新春号、春号）
- ・活性化事業の取組について

②研修事業

中心市街地活性化基本計画の推進や活性化事業の総合調整を円滑に行うため、協議会会員や運営委員会委員、事務局関係者等を対象にスキルアップを図るため研修会を実施した。

●まちづくり講演会の実施

平成27年6月16日協議会総会に併せて講演会を行った。

演題：「まちが変わる！組織づくり・しくみづくりで活性化」

～次の時代も、笑顔輝く江津市の実現に向けて～

講師：藤田とし子氏（まちひと 感動のデザイン研究所 代表）

（地域活性化伝道師、タウンプロデューサー）

●参加者：総会出席者及び江津市、商工会議所より参加（52名）



<講演会実施状況：6 / 16 協議会総会終了後>



◎講師：藤田とし子 氏

- まちとひと 感動のデザイン研究所代表
 - ・内閣官房 地域活性化伝道師
 - ・経済産業省 タウンプロデューサー
 - ・千葉県柏市 柏市ブランディングアドバイザー

③人材育成事業

- 事業内容：中心市街地の活性化を推進し、基本計画の事業推進を行っていくためには、まちづくりの専門的知識を持ったタウンマネージャーが必要である。このため、先進地での現地研修等に派遣を行い、地域に密着した専門人材の育成を図って行く。

◎研修参加者：盆子原照晶（協議会 TM：NPO てごねっと石見理事）

- ・インターンシップ型実地研修（10/14～17 滋賀県長浜市）
- ・特定テーマ型実地研修（10/24～25 兵庫県伊丹市）
- ・実地研修事後報告会（12/4 東京都）



<特定テーマ型研修：兵庫県伊丹市>



<事後報告会：東京 研修終了証授与>

(2) まちづくり活動支援事業

平成 27 年 3 月に「江津市中心市街地活性化基本計画」が認定を受けたことにより、本年度から平成 32 年 3 月までの 5 か年が事業年度となる。このため、基本計画に記載された事業計画を着実に実施するためには、商店会や地域関係者、行政等の協働はもとより広く江津市民の理解と協力が必要であり、まちづくりの情報発信や空き店舗対策、イベント実証、市民ニーズ調査、民間事業支援等まちづくり活動支援が益々重要となる。

①まちづくり情報発信事業

中心市街地におけるまちづくりの状況を広く江津市民や市外江津市縁故者へ情報提供し、中心市街地活性化を円滑に進めるための普及・啓発を行うとともにまちづくりサポーター等の参画につなげていく。

●駅前新聞の発刊

本年度より紙面の構成をタブロイド版に見直しを行い、「読みやすく」を基本に紙面の拡充を行った。

【発刊状況】

- 2015 秋 号：9 月末発刊(江津市広報 10 月号折り込 12,000 部発刊)
- 2015 新春号：12 月末発刊 (12/25 新聞折り込 12,000 部発刊)
- 2016 春 号：3 月末発刊 (3/25 新聞折り込 12,000 部発刊)

②まちづくり視察研修事業

基本計画に記載された民間事業の推進や新たな民間事業の掘り起しを行って行くために、商店会関係者を中心にまちづくり事業の先進地視察を計画していたが、参加者間の日程調整等が困難となり中止とした。尚、事業者単独では先進地視察が実施されており、協議会として支援を行った。

③賑わい創出調査事業

活性化事業の具体化を図り、賑わい創出や中心市街地の活性化を進めて行くためには、地域住民や市民ニーズに沿った事業推進が必要となる。

このため、タウンマネージャーや協議会事務局を中心に商店会や地域関係者の協力を得て、賑わい創出に向けた各種調査等を実施し、具体的な実施計画検討や事業推進に役立てていく。

◎実施した調査

1. 来街者アンケート調査（平成 27 年 8 月 16 日実施）

江津市外（帰省客を含む）から江の川祭へ来場した人を対象に、中心市街地のイメージや普段の消費行動等について聞き取り調査を行った。

・実施数 154 人（男：86、女：66、未記入：2）

2. 中心市街地居住者アンケート調査（平成 27 年 11 月～12 月実施）

中心市街地の全域を含む、江津町及び嘉久志町の全世帯と渡津町の一部を対象に、年齢や家族構成などの属性や中心市街地のイメージ、商業店舗などの利用状況等について郵送によるアンケート調査を実施した。

・アンケート調査配布数：2,650、回答：778（29.4%）

3. 来店客アンケート調査（平成 28 年 3 月実施）

駅前エリア及び商業エリア（グリーンモール）の商業店舗を利用する顧客を対象に属性や中心市街地利用状況等についてアンケート調査を実施した。

4. 三江線利用者アンケート調査（平成 28 年 3 月実施）

三江線利用者に対して、中心市街地のイメージや利用状況等について聞き取り調査を実施した。

5. 景況 DI 調査（平成 27 年 8 月～平成 28 年 3 月実施）

中心市街地の駅前エリアと商業エリア（グリーンモール）の内、約 20 店舗を対象に月 1 回景況 DI 調査を実施した。